

# 令和最初の入学式

## 大高定時便

大村高校  
定時制



四月八日（水）に令和最初の入学式が本校体育館で行われました。本年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、新入生十九名（男子十名、女子九名）と保護者および定時制職員のみでの参加となりました。新入生を代表して松本凧珠さんが「高校生としての自覚を持って、学業と仕事に励み、新しい歴史を創り出していくことを誓います。」と力強く宣誓しました。

気持ちも新たに第七十二回生のこれからの活躍に期待します。



### 式辞の内容

十九名の皆さん、入学おめでとう。皆さんの入学を心から祝福し、歓迎いたします。

本校定時制課程は、昭和二十四年に始まり、以来七十年間にわたる長い時の流れの中で、地域の信頼と期待を受けながら多くの有為な人材を輩出してきました。

新入生の皆さんも「自分の身の将来のために、自分の可能性を広げ、未来を切り開いていこう」と思い、本校定時制への入学を自らの意志で決められたと思います。今はまだ「うまくやっっていけるだろうか」と不安の方が大きいかもしれませんが、先輩たちと同じ不安を持っていましたが、皆が見事に克服していただきました。

皆さんの中には昼間仕事して、疲れた体に鞭打ってこの学び舎に足を運び、夜間に学び続けていく人がいると思います。実社会を経験することは心を強くします。学業と仕事の両立は並大抵の忍耐力や向上心では達成できません。しかし、こうした生活を続けていくうちに、少しずつ心に強さが生まれ、自信がついていきます。この自信が「仕事と勉強の両立する力」に繋がります。「将来を生き抜く力」に繋がります。ぜひ頑張りぬいて欲しいと思います。

私もこの四月に赴任したばかりです。皆さんと同じように、今、スタートラインに立っています。大村高校の校舎で「よしやるぞ」という

思いを抱いています。私達教職員は常に、あなた達と共に歩み、あなた達を見守り、しっかりと支えていきます。思う存分自分の力を発揮してください。そのためにも、皆さんに二つのことをお願いいたします。

一つ目は「いかなる困難に出会ってもくじけることなくその困難を克服したくまじさを養って欲しい」。これからの三、四年間は、少なからず勉強や人間関係など、困難な問題に直面すると思いますが、すべては自分が成長するための糧であると、自分に言い聞かせ、その困難に耐え、克服して欲しいと思います。

二つ目は「時を守り、場を清め、礼を正すことを実践して欲しい」。人間の社会は集団生活ですから、お互いの自由や幸せを守るためにルールが設けられています。学校生活にもルールがあります。その中で、遅刻や欠席をしない、自分の学舎は自分できれいにする、先生や友達と気持ちよい挨拶をすることを心がけてください。学校は学ぶ喜びを感じ、クラスメイトと楽しく過ごすことのできる場で、悲しい思いや寂しい思いをする場ではありません。ルールを守って生活することが、お互いのためになることを理解してください。

以上、二つの期待をしっかりと心に刻んで高校生活を送ってくれることを願っています。



### 臨時休校

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、四月二十二日（水）から五月八日（金）まで臨時休校となりました。

この期間を利用して教職員は、電話連絡等により生徒の健康状態の確認や家庭での生活、学習状況の把握に努めました。

また、生徒が登校した折に気持ちよく学習に取り組みめるよう校舎南棟の廊下階段のペンキ塗りも行いました。



### 育友会総会

五月二十二日（金）育友会評議員会が行われました。本年度は諸般の事情により、評議員会の審議もつて育友会総会に代えさせていただきました。

新会長に森千鶴さん、副会長に竹本弥奈さん、馬場俊介さん、監事に羽田由美さんが選出されました。

新会長の森さんから「微力ながら子どもたちの成長のために頑張りたい。」との挨拶がありました。

### 授業再開

五月十一日（月）より授業が再開されました。久しぶりの登校でみんなの元気な姿にホッとしました。普通に生活できることがいかに幸せなことか、改めて感じました。授業の遅れを取り戻し、楽しい学校生活を送って欲しいと心から願っています。



### 生徒総会

六月十二日（金）視聴覚室で生徒総会が行われました。生徒会の活動方針や活動計画予算等について、熱心な議論がなされました。また教室にエアコンを付けて欲しいと切実な要望もありました。



# 転任者紹介

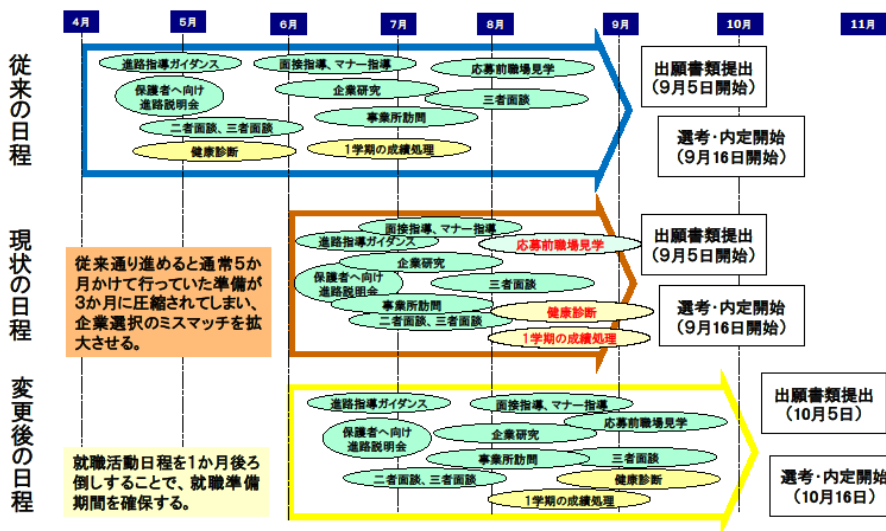
令和2年度の人事異動で8名の教職員があらたに加わり、職員室が和やかにかつ活気に満ち溢れています。よろしくお願ひします。



① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧

No.	職名	氏名	教科	前任校	趣味・特技
①	校長	原 昌紀	数学	上五島高校	ウォーキング・美味しいものを探し食べ歩くこと
②	教頭	烏山末義	商業	平戸高校	山歩き・温泉巡り・ゴルフ
③	教諭	井手由美	保健体育	西陵高校	釣り(1kg以上の水イカを釣ることが目標)
④	教諭	濱口嘉洋	保健体育	川棚高校	剣道7段・マンガを読むこと
⑤	講師	本村俊貴	数学	島原高校	ペンギン水族館でペンギンを見ること
⑥	講師	今吉祐貴	数学	島原商業	トレイルランニング・マラソン
⑦	SSW	富川悦子		諫早高校	美味しいものを探して食べること・早食い
⑧	SC	浅香佐輝子		諫早東高校	二胡(中国の楽器)を弾くこと

## 令和2年度の高校生の就職活動日程の変更について



### 就職試験 一か月遅れ

厚生労働省は六月十一日春卒業予定の高校生の就職活動について、企業による採用選考の開始を九月十六日から一か月遅らせ十月十六日からすると発表しました。新型コロナウイルス感染症の影響を受け、全国の高等学校で臨時休業期間があったことにより、新規高等学校卒業者の就職準備期間が短くなり、生徒が不安を抱えたり、不十分な準備のまま就職活動に臨むことが懸念されたからです。今年は就職試験が一か月遅れますが、準備をしっかりとって試験に臨み内定を頂けるよう頑張りましょう。

### 新たな環境へ

この数か月で、私たちの日常が大きく変わった。今まで普通に行っていた卒業式や入学式、歓迎遠足、各種大会などの行事がキャンセルや縮小となり、三密(密集・密閉・密接)やソーシャルディスタンス社会的距離に気を遣いながらの生活となった。雇用にも新型コロナウイルスの影響が鮮明に表れた。景気悪化に伴う宿泊・飲食業の倒産や大量閉店、アルバイト・派遣社員などの雇止め、有効求人倍率は4か月連続で低下し、1倍を切る地域も出てきた。半年前、今年は東京オリンピックで日本はますます活気づくと楽観視してどこか気持ちが浮ついていた。コロナは対岸の火事であった。しかし社会も学校も新たな環境へと動き出した。分散登校やオンライン授業・学習など新しい教え方・学び方の創造が求められている。このような時だからこそ「常に学び続ける」ことが大切かつ重要である。

### これからの主な行事

- 期末考査時間割発表 六月二十九日(月)
- 学校評議員会 七月三日(金)
- 期末考査 七月六日(月)～十日(金)
- 交通講話二輪車実技講習 七月十三日(月)
- 心電図(一年生) 七月十五日(水)
- ボランティア活動 七月十六日(木)
- 球技大会 七月十七日(金)
- 校内生活体験発表 七月二十日(月)
- 職場訪問・三者面談 七月二十七日(月)～三十一日(金)
- 平和登校日 八月九日(日)
- 二学期始業式 八月二十六日(水)
- 校内基礎学力テスト 八月二十八日(金)～三十一日(月)